京丹後市 物品役務電子入札システム操作説明

平成27年1月16日

1次

ご利用までの流れ 利用のためのPC環境設定 利用者登録の操作方法 条件の操作方法 59頁

※資料で示している画面等は作成中のため、実際と異なる場合があります。

1. ご利用までの流れ(1/9)

電子入札のご利用にあたり、必要な準備をご説明します。

電子入札システムを初めてご利用になる方 以降1~5までの全ての準備と設定が必要です。

国土交通省等他団体の電子入札コアシステムをご利用さ れている方 「通信回線の確認」 「4. java. policyファイルの設定」 「5. 利用者登録」の設定が必要です。

京丹後市工事・コンサル電子入札システムを既にご利用さ れている方 「5.利用者登録」が必要です。

1. ご利用までの流れ(2/9)

物品電子入札システムへのログイン方法は、2種類あります。 どちらを利用するかを選択してください。 ①ICカードを利用する方法 ②ID/パスワードを利用する方法

1. 必要なパソコンとソフトウェア



お持ちのパソコン(ハードウェア・ソフトウェア)が電子入札システムの推奨仕様と適合しているか、利用のためのPC環境設定を参照してください。また、必ずインターネットエクスプローラの設定を行ってください。

2. ICカードの購入(ICカードを利用する方のみ)



電子入札システムをご利用いただくためには、入札参加資格者名簿に登録されている代表者(受任者を登録されている場合は受任者)名義のICカードが必要です。 対応のICカードをお持ちでない方は電子入札コアシステム対応の認証局よりご購入ください。ICカードのお申し込みから取得まではおよそ2週間~1ヶ月ほどかかります。

1. ご利用までの流れ(3/9) 3.ICカードリーダーのインストール(ICカードを利用する方のみ)

パ ソ コ ン と → ICカードの → **ICカードリーダー** → Java. policyの → 利用者登録 ソフトウェア → 購入 **Oインストール** 設定 → 利用者登録

ICカード、ICカードリーダーが認証局より届きましたら、付属の設定マニュアルに 沿って、ICカードリーダーのインストールを行ってください。インストール方法に関す るお問い合わせはICカードを購入した各認証局までお願いします。 ※この作業はお使いになるパソコン毎に行っていただく必要があります。

4.java.policyファイルの設定(1/7)

パ ソ コ ン と → ICカードの ソフトウェア → 購入 → ICカードリーダー のインストール → Java. policyの 設定 → 利用者登録

電子入札システムをご利用いただくために、java環境ファイル『java.policy』を設定 する必要があります。※この作業はお使いになるパソコン毎に行っていただく必要 があります。

①ICカードを利用する方

『環境設定ツール』は各認証局によって、ICカードリーダーに添付、もしくはホームページよりダウンロード等で提供されています。詳細は各認証局にお問い合わせください。

②ID/パスワードを利用する方

京丹後市ホームページを参照頂き、物品役務電子入札特設ページ⇒利用者登 録方法別 手続フロー⇒ユーザーID及びパスワードによる利用者登録に掲載して いる設定手順を参照ください。

1. ご利用までの流れ(4/9)

4.java.policyファイルの設定(2/7) 2ID/パスワードを利用する方

ステップO~1:前提条件の確認を行います。 電子入札システムを利用するための、OS、ブラウザ、インス トール済みのJAVAの確認を行います。



1. ご利用までの流れ(5/9)

4.java.policyファイルの設定(3/7) 2ID/パスワードを利用する方



【注意事項】JAVAバージョンの確認の結果、対象外のJAVAが 設定されていた場合、マニュアルに沿ってJAVAのアンインス トールを行う必要があります。ただし、アンインストールを行うこ とによって、そのパソコンで利用している他システムに影響が ある可能性がありますので、アンインストールしてよいか、十分 に確認を行ってください。

1. ご利用までの流れ(6/9)

4.java.policyファイルの設定(4/7) 2ID/パスワードを利用する方

ステップ2:JAVAポリシーツールのダウンロード 利用するパソコンに合う2つのソフトウェアをダウンロードします。 ①Javaポリシー設定ツール ②JRE(Java)

利用者登録方法別 手続フロー

電子入札に参加するための利用者登録手続は、次の「利用者登録方法別 手続フロー」に沿って行ってください。



1. ご利用までの流れ(7/9)

4.java.policyファイルの設定(5/7) 2ID/パスワードを利用する方

ステップ3: JAVAポリシーの設定 Javaポリシーの設定(PDF)を参照し、ステップ2でダウンロード したソフトウェアのインストールを行います。

こお

利用者登録方法別 手続フロー

マニュフ

するパ

電子入札に参加するための利用者登録手続は、次の「利用者登録方法別 手続フロー」に沿って行ってください。

	電子入札用ICカードによる利用者登録	ユーザーID及びパスワードによる利用者登録
	ステップ0 <u>パソコン環境の設定(PDF:203KB)</u>	※ <u>ユーザーID及びバスワードは、人札参加資格者の皆様にお</u>
	ステップ1 ICカード及びICカードリーダの購入(PDF:209KB)	
	ステップ2	フテップ1 Invaランタイト環境の確認(DDF・1 625KB)
	ICカード及びICカードリーダのセットアップ(PDF:171KB) ※ ★項目は、雪子)は田にカード第の時)生から提供されるチ	
	「「「「「「「「「」」」」、「「「」」」、「「」」、「」」、「」」、「」、「」」、「」、「	Javaボリシー設定ツールのダウンロード(PDF:1.019KB)
	ステップ3 電子入札システム上での利用者登録(PDF:1.069KB)	
		→ 【Javaボリシー設定ツール】 ・Javaボリシー設定ツール【Windows Vista/Windows 7(32bit 版)
		EL (ZIP:45KB)
		・Javaポリシー設定ツール【Windows 7(64bit 版)のJRE6用】(ZIP:
		<u> 1710/</u>
		・Javaポリシー設定ツール【Windows 7(64bit 版)/Windows 8.1
		<u>(64bit版)のJRE7用】(ZIP:49KB)</u>
フーっアルバ	「心って利田」	・Javaポリシー設定ツール【Windows 8.1(32bit 版)用】(ZIP:45KB)
		[JRE(Java)] · IRE6(7TB: 14.400KB)
もヘンコン	の設定を行う	JALO(ZIP:14,400KB)
		• <u>JRE7(ZIP:28.724KB)</u>
てください。		
		ステッブ3 <u>Javaポリシーの設定(PDF:881KB)</u>
		ステッフ4 <u>電子人札システム上での利用申請(PDF:2./58KB)</u>

1. ご利用までの流れ(8/9)

4.java.policyファイルの設定(6/7) 2ID/パスワードを利用する方



【注意事項】 「発注機関名称」「発注機関URL」には、以下を入力してください。 発注機関名称:京丹後市 発注機関URL: https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/CALS/

1. ご利用までの流れ(9/9)

4.java.policyファイルの設定(7/7)

環境設定ツールにて下記アドレスをご登録ください。

https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/CALS/

※httpではなく、httpsです。お間違いにご注意ください。 ※この作業はお使いになるパソコン毎に行っていただく必要があります。

5. 利用者登録



電子入札システムから、電子入札の利用者登録を行ってください。

ご登録が完了しましたら、電子入札システムの利用が可能となります。

ICカードを利用する方と、ID/パスワードを利用する方では 利用者登録手順が異なりますのでご注意ください。

2. 利用のためのPC環境設定(1/13)

(1)ハードウェア

Windows Vista/Windows7/Windows8.1の場合

項目	要件
CPU	Core Duo 1.6GHz同等以上推奨
メモリ	OSの種類により要件が異なります。 ①Windows Vista/Windows7/Windows8.1(32bit版) 場合 2.0GB以上推奨 2.0GB以上推奨
HDD	1ドライブの空きが、1GB以上の空き容量
グラフィック プロセッサ(GPU)	WDDM対応グラフィックプロセッサ(VRAM128MB以上)推奨
ポート	ICカードリーダライタが接続できること
ディスプレイ解像度	1,024×768ピクセル(XGA)以上

2. 利用のためのPC環境設定(2/13)

(2)ソフトウェア

項目	要件
OS(基本ソフト)	以下の何れかのOSであること。 ①Windows Vista Business SP1、SP2 (32bit版) ②Windows 7 Professional SPなし、SP1 (32bit版) Windows 7 Professional SP1 (64bit版) また、Windows 7のXPモードについては対象外となります。 ③Windows8.1エディションなし、Pro(32bit版/64bit版)
ブラウザ	OSの種類により対応しているブラウザのバージョンが異なります。 ①Windows Vistaの場合 Internet Explorer 7 / Internet Explorer 8/ Internet Explorer 9 ②Windows 7の場合 Internet Explorer 8 / Internet Explorer 9 / Internet Explorer 10 / Internet Explorer 11 ③Windows8.1の場合 Internet Explorer 11 ※Windows 7(64bit版)、Windows8.1(64bit版)の場合、 Internet Explorer 132 bit版をご利用ください。 注: Internet Explorer以外のブラウザソフト(Chrome、Firefox等) には対応しておりません。

2. 利用のためのPC環境設定(3/13)

(2)ソフトウェア

項目	要件
電子入札システム 関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。 ※ICカードを利用する方のみ
JAVA	 ①ICカードを利用する方 電子入札コアシステム対応認証局が提供または指定する JAVAソフトをインストールしてください。 ※本サービスはJRE7update45までの対応となります。 ②ID/パスワードを利用する方 京丹後市ホームページに掲載されているJAVAソフトをインストールしてください。

(3)インターネット回線

項目	要件
回線速度	ADSL 1.5Mbps以上を推奨
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
プロトコル	下記のプロトコルによる通信が可能なこと ・HTTP: Hyper Text Transfer Protocol
	•HTTPS:Hyper Text Transfer Protocol Security

2. 利用のためのPC環境設定(4/13)

(4)その他

項目	要件	
使用するWindowsユーザ名 使用するWindowsネット ワークのドメイン名	2バイト文字(※)を使用していないこと。 ※2バイト文字:全角文字のこと。	
JAVAインストール時の ユーザ名		
セキュリティに関する設定	Internet Explorerではセキュリティが強化されてい るため、電子入札システムをご利用するにあたり、 以下の設定が必要となります。 設定方法については、次頁を参照ください。	
Internet Explorer 8,9に 関する設定	Internet Explorer8以降ではInternet Explorer 7以 前と仕様が異なるため、設定が必要となります。 設定方法については、次頁を参照ください。	
使用フォントに関する設定	電子入札システムで文字を正常に表示するため にはJIS2004使用制限に関する設定が必要となり ます。	

2. 利用のためのPC環境設定(5/13) (5) インターネットエクスプローラの設定

〔設定方法概要(信頼済みサイト)〕 ブラウザを開き、ツール①⇒インターネットオプション②を選択します。 セキュリティ③⇒信頼済みサイト④⇒サイト⑤を選択します。

	インターネットオプション
② 空白のページ - Internet Explorer ○ 2 about:blank	(3) 全般 セキュリティ フライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
☆ ☆ ☆	4 セキュリティ設定を表示または変更するソーンを選択してください。 インターネット ローカルイント 管戦済みサイト 制限付きサイト ラネット 信頼済みサイト このソークには、コンピュータやファイルに損害を与え サイト(S) サイト(S)
オフライン作業(W) Windows Update(U) 全画面表示(F) F11 メニューノ「ー(M) ツールノ「ー(T) ▶ Sun の Java コンソール	このゾーンには Web サイトがあります。 このゾーンのセキュリティのレベル(L) カスタム カスタム設定 - 設定を変更するには、[レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします - 推奨設定を使用するには、[既定のレベル] ボタンをクリックします
インターネット オブション(0)	□ 保護モードを有効にする (Internet Explorer の再開が必要)(P) レベルのカスタマイズ(C)… 既定のレベル(D) すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)
	<u> </u>

2. 利用のためのPC環境設定(6/13) (5) インターネットエクスプローラの設定

〔設定方法概要(信頼済みサイト)〕

このWebサイトをゾーンに追加する⑥にアドレス1を入力し、追加⑦をク リックします。Webサイト欄にアドレス1が表示されたことを確認し、同じよ うにアドレス2を追加し、閉じる⑧⇒レベルのカスタマイズ⑨を選択します。



2. 利用のためのPC環境設定(7/13) (5) インターネットエクスプローラの設定

〔設定方法概要(信頼済みサイト)〕 ポップアップブロックの使用を「無効にする」⑪にします。 ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示を「有効にする」⑪ にします。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン
設定
🦉 フィッシング詐欺検出機能を使う
○ 無効にする
◎ 有効にする
● 無効にする

ぼう ボッブアップ ブロックの使用 10
◎ 有効にする
◎ タイアロクを表示する
▲ 暗号化されていないフォーム データの送信
*Internet Explorer の再開後に有効になります。
カスタム設定のリヤット
OK キャンセル



2. 利用のためのPC環境設定(8/13) (5) インターネットエクスプローラの設定

〔設定方法概要(信頼済みサイト)〕 サーバーにファイルをアップロードするときにローカルディレクトリのパス を含めるを「有効にする」①にし、OK①をクリックします。インターネットオ プション画面でOK⑭をクリックし、設定完了です。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン	インターネット オプション
まないにする ● 有効にする ● 有効にする ● 有効にする ● 有効にする ● すかいたする ● 方かしたする ● 方かにする ● 女全性 - 商 ● 安全性 - 市 ● 安全性 - で ● マンクトッシャ ● 女かして ● 小いた ● (別ならる) ● (別ならる) ● (別ならろ) ● (別ならろ) ● (別ならろ) ● (別ならろ) ● (別ならろ) ● (別ならろ)	

2. 利用のためのPC環境設定(9/13) (5) インターネットエクスプローラの設定

〔設定方法概要 互換表示設定〕・Internet Explorer8 の場合 メニューバー〔ツール〕ー〔互換表示設定〕①をクリックします。 (下図の左右どちらからでも結構です。)

空白のページ - Windows Internet Explorer ここ		
🚱 🗢 🙋 aboutblank	Google	• ۹
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) 閲覧の履歴の削除(D) Ctrl+Shift+Del InPrivate ブラウズ(D) Ctrl+Shift+P 最終閲覧セッションを再度開く(S)	、ツール① ヘルブ(!!) ヘルブ(!!))• »
InPrivate フィルター Ctrl+Shift+F InPrivate フィルター設定(S)	・ ・ ・ ・ ・ ・<	•
ポップアップ ブロック(P) SmartScreen フィルター機能(T) アドオンの管理(A)	★ オフライン作業(W) ① □	
互換表示(1/) 互換表示設定(B)	<u> 田</u> <u> 全画面表示(E)</u> F11 ツール バー(T)	
このフィードの購読(E) フィード探索(E) ▶ Windows Update(U)	エクスプローラー バー⊗ ・ (▲) 開発者ツール(D) F12	
開発者ツール(L) F12	おすすめサイト(<u>G</u>)	
Windows Messenger Display ieHTTPHeaders 接続の問題の診断	Windows Messenger Display ieHTTPHeaders 接続の問題の診断	
インターネット オプション(<u>0</u>)	━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━	

2. 利用のためのPC環境設定(10/13) (5) インターネットエクスプローラの設定

〔設定方法概要 互換表示設定〕・Internet Explorer8 の場合 (1)〔互換表示で全てのWebサイトを表示する〕②をチェックします。 (2)〔閉じる〕ボタン③をクリックします。

互換表示設定	X
互換表示で表示する Web サイトを追加および削除でき	ます。
この Web サイトの追加(<u>D</u>):	
	追加(<u>A</u>)
互換表示に追加した Web サイト(W):	
	肖·J除(<u>R</u>)
 マイクロソフトからの更新された Web サイト一覧を含める(U) 互換表示でイントラネット サイトを表示する(U) ✓ 互換表示ですべての Web サイトを表示する(E) ② 	<u>3</u> [閉じる©]

2. 利用のためのPC環境設定(11/13) (5) インターネットエクスプローラの設定

〔設定方法概要 互換表示設定〕・Internet Explorer9/10 の場合 メニューバー〔ツール〕-〔互換表示設定〕①をクリックします。

		×
) (A)	ツール(I) ヘルプ(出)	
	閲覧の履歴の削除(D)	Ctrl+Shift+Del
	InPrivate ブラウズ(I)	Ctrl+Shift+P
	追跡防止(K)	
	ActiveX フィルター(X)	
	接続の問題を診断(C)	
	■最終閲見セッンヨノを再反開く(5) フタート メニューに甘ノトを追加(M)	
	スタート スニューに94 hを追加(M)	
	ダウンロードの表示(N)	Ctrl+J
	ボッフアップ フロック(P)	•
	SmartScreen ノイルター機能(1)	•
	<u> </u>	
	互换表示設定(B)	
	このフィードの購読(F)…	
	フィード探索(E)	Þ
	Windows Update(U)	
	F12 開発者ツール(L)	
	インターネット オプション(0)	

2. 利用のためのPC環境設定(12/13) (5)インターネットエクスプローラの設定

〔設定方法概要 互換表示設定〕・Internet Explorer9/10 の場合
 (1)〔互換表示で全てのWebサイトを表示する〕②をチェックします。
 (2)〔閉じる〕ボタン③をクリックします。

互換表示設定	×
互換表示で表示する Web サイトを追加および削除でき	きす。
この Web サイトの追加(<u>D</u>):	
	追加(<u>A</u>)
互換表示に追加した Web サイト(W):	
	<u>肖·J际余(R)</u>
 マイクロソフトからの更新された Web サイト一覧を含める(U) 互換表示でイントラネット サイトを表示する(U) ✓ 互換表示ですべての Web サイトを表示する(E) ② 	3 [閉じる©]



	23
AT AT A SALE	
互換表示設定の変更	
単加する Web 91下(D):	
	追加(A)
互換表示に追加した Web サイト(W):	
fwd.ne.jp	削除(R)
✓ 1ントフイット サイトを互換表示 (表示 9 a(1) 図 Misurgeth 互換性リストの使用(1)	
 Microsoft 豆探性サスドの使用(U) Internet Explorer のプライバミーに関する書明を詰くで詳) 	細を破却する
1111111111111111111111111111111111111	IMLCIAE LO A O
3	Ell'a(c)
3	(L) (C)

以上で、IE設定は完了です。設定後、ブラウザをすべて閉じてください。